南あわじ市社会福祉協議会

ボランティアセンターだより

2022年11月 No. 168号





新型コロナウイルス感染対策

ご遠慮ください

- 体調がすぐれない方はご来場をお控えください。マスク着用、受付での検温・手指消毒にご協力ください
- 感染状況の変化等により、一部内容を変更、やむを得ず中止となる場合がございますのでご了承ください

● # ♦ ● # ♦ ■ リサイクルスペース「ANAGAYA」 ● # ♦

今年6月に阿那賀地区公民館で、リサイクル品の有効利用

(SDGs の一環)と地域住民の交流を目的とした期間限定のコーナー「ANAGAYA〜アナガヤ〜」が開設され、好評につき「秋冬編」としてリニューアル開催中です ★

日 程 10月24日(月)~11月20日(日) 平日のみ開催9:00~16:30まで

※ 最終日 20 日(日)は開催します

場 所 阿那賀地区公民館 1階 連絡先 0799-39-0011



大事にしたい淡路弁

ちとばぁ く ようけ く がいな

意味) 少しだけ く たくさん く すごい

発行 南あわじ市社会福祉協議会 ボランティアセンター

〒656-0122 南あわじ市広田広田 1064 TEL:44-3007 FAX:44-3037

Eメール: info@minamiawaji-shakyo.or.jp



.

生活支援コーティネーターだより



2022.11



手作りマスクとひざ掛けの行方…



南あわじ市の「**縫野得枝**(ぬうの とくえ)さん」をご存じですか?さかのぼること3年前全国的にマスクが不足していた時に、市内でお声掛けをして手作りマスクをたくさん作っていただいた縫い物ボランティアさんの総称です。マスクが品薄の頃は、どれほどこの手作りマスクがありがたかったことでしょう!南あわじ市の底力を感じました。マスクだけではなく、サニタリーポーチや小物もたくさん作っていただき、必要な方の元へお届けしました。また、編み物の得意なご婦人方が集まっているせいだんのサロンで「なんか編む物ないかな?」と相談を持ち掛けられた時、「家に眠っている不用になった毛糸を寄附してもらい、ひざ掛けを作って施設に寄附をしては!」と活動を始めた編み物ボランティアさんの総称が

「**編方長子**(あみかた たけこ)さん」です。こうして今や編方長子さんの人数も増え、たくさんの作品が出来上がり、市内の介護施設にお届けしています。寒い時にはとても重宝すると喜びの声を頂戴しております。ひざ掛けの他にも、アクリルたわし、マフラーなどの防寒小物などかわいらしい作品も編んでいただいています。

「役に立っている私がいる」「ありがとうを言いたい人がいる」家に眠っていた布や毛糸が人の手を介して温かい気持ちの循環が生まれています。



布・毛糸



つくって

くださ~い!





ぬうの とくえ **縫野 得枝さん** あみかた たけこ **編方 長子さん**







百歳体操

とくえさん、たけこさんありがとう







